

# 中京 NEWS

春の親睦山行



発行所：中京山岳会 編集人：織田善夫  
事務所：津島市宇治町茶の里 102 浜田方  
〒496-0008 ☎ 0567-28-2954

## 大日ヶ岳 1709m 3月12,13日

参加6人 織田、市橋、水野、柴橋、水谷、中村  
▲コロナ禍も漸く下火になり、令和2、3、4年と中止していた春の親睦山行(大日ヶ岳 1,709m、**民宿五郎平** 泊)が漸く復活した。暖冬で積雪を心配していたが、例年より少ないものの、雪山山行と、民宿の夜を楽しむことができた。

登山は、本隊3名と頂上アタック隊3名とで雪の疎林に取り付き、先行のアタック隊はガスの中、無事登頂を果たした。



### ▲出発日

が名古屋ウィメンズマラソンと重なり、翌日の雨予報もあり、集合時間を早め初日の山行に計画変更。



高鷲スノーパークからゴンドラで一気に1,574mまで上がり、3名で大日ヶ岳1,709mへ向かう。山頂の大日如来像は全体が出ており例年に比べ雪は少ない様子。一面ガスっていて眺望は全く効かず、軽く腹ごしらえをして早々に下山。

片道1時間程度で雪山練習にはほど良いコースで来年は是非多くの方で登りましょう。

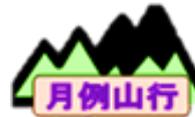


五郎平の夜

令和5年4月6日



五郎平にチェックインした後全員で散歩がてら近所の**鷲見城址**へ登る。 — 記録：水野



## 猿投山 4月2日

市橋、伴野、(平岡)

▲そもそも、3年前の4月7日、ヤマザクラコースで満開の山桜を堪能したので少しは期待をしていたが、残念ながら今年は全国的に開花が異常に早く、ここ猿投山でも殆ど散ってしまっていた。

少し失意の後、約2時間で到着した山頂は、いつも通り多くの人で賑わっていたが、雲が多く眺望はきかないため、小休止の後、東尾根コースを經由し下山することとした。

しかし、下山(所要約1時間30分)後、雲興寺の対面にある展望台(椿と陶芸品のある森)に寄り、「妖精」(作品名)を見て心癒されることができた。歩行距離約10.5km。記録：市橋



※3月の月例山行は、雨天で1週間後としたため、4月にずれ込んだ。

5月は、連休後の11日(木)に定期総会を予定しています。梶田会長の逝去を受け、役員体制の改造なども協議します。